



2010～11 年度
国際ロータリー会長

レイ・クリンギンズミス

Weekly Report Niigata



2010～11 年度
新潟ロータリー会長

樋 熊 紀 雄

新潟 RC 10 月第 2 例会 (2010.10.12) No.2869

(1) ロータリーソング「四つのテスト」斉唱

(2) 樋熊 紀雄会長挨拶

熊野古道散策

10月10日体育の日、新潟シティマラソンは、ランナーの長年の夢であった新潟の繁華街と万代橋達を走り抜ける大会となり、参加者8200余名、好評だった様子で過去に裏方で大会を見てきた一人として、大変良かったと思います。会員の皆様何人参加されましたでしょうか、そして成績は如何でしたでしょうか。このコースが長く続けられることをご祈念申し上げます。

ところで、この連休皆様は如何が過ごされましたでしょうか。

私は、この休みの期間、熊野古道に行ってきました。長年の夢であり、加齢と共に脚力低下で、そのうち歩けないであろうと決心し今年歩こうと決めました。

仲間は、高校時代のクラスメイトとその奥様一行11名です。2ヶ月ほど前から朝の速歩で少し鍛えましたので、6キロ余りの山道も難なく踏破できました。

さて、熊野古道につきましては、皆様ご存知の方また、既に歩かれた方もいらっしゃると思いますが、少し説明申し上げます。

今、NHK の朝の番組街道テクテク旅で、熊野古道が放映されています。

熊野周辺は、日本書紀にも登場する自然崇拜の地であり、歴史的には、参詣は907年の宇多法皇の熊野行幸が最初と言われております。熊野三山への参詣が頻繁に行なわれるようになったきっかけは、1090年の白河上皇の熊野行幸からと言われています。その後も上皇は何回か行幸をされ、これにより京都の貴族の間に熊野詣が行なわれるようになったと伝えられています。

江戸時代には、伊勢詣と並び、熊野詣は広く庶民が行くようになったようです。

明治に入り、神仏分離令により熊野古道周辺の神社は激減、熊野詣の風習もほとんどなくなりました。

熊野古道とは、5つの道を指しますが、私たちは中辺路(田部―熊野三山)を選択いたしました。5つの路は、2000年に「熊野参詣道」として国の史跡に指定され、2004年に「紀伊山地の霊場と参詣道」の一部としてユネスコの世

界遺産(文化遺産における「遺跡および文化的景観」)として登録されました。(ただし、紀伊路は含まれていません。)

熊野古道の遺構の特徴は、舗装に用いられた石畳が残っていることにあります。この石畳が用いられたのは、紀伊半島が日本でも有数の降雨量の多い地域であるからです。

前日雨が沢山降りましたので石畳のない路では土砂が流されていたのを見てなるほど実感しました。

紀伊半島の中央部は2000メートルを超える高山こそないのですが、何処までも続く山また山と谷に覆われており、古来より交通開発が困難であったものと思われます。

熊野古道には、大阪の基点であった淀川河口の渡辺津という所から熊野三山までに100近い熊野権現を祭祀した九十九王子が在ったといわれています。

私たちは、和歌山白浜から中辺路ルートで熊野本宮大社を目指しました。夜来の雨も上がり晴天の中、熊野五体王子の一つ発心門王子をスタートし、水呑み王子、更に伏拝王子、三軒茶屋跡から祓戸王子そして熊野本宮大社です。古道の散策は、体に優しい環境、ストレス軽減、免疫力アップ、気分爽快という癒し効果があると学術的検討もなされているようです。

熊野本宮大社では、今後もしばらくは元気で動き回りたいと「古希」のお払いをしてまいりました。

翌日は霊場高野山へ、樹齢数百年の杉の大木が立ち並ぶ中にある戦国武将から現在の有名人の墓石の間を通り抜け、弘法大師御廟奥の院まで進み手を合わせ帰ってきました。少し疲れましたが、古道の霊気を源に元気で生活していきたいと思います。

(3) 委員会報告

・得永 哲史職業奉仕委員長

本日の職場訪問のご案内と社は・社訓の提出お願い。

(4) 幹事報告（石川 治彦幹事）

職場訪問参加の方は例会終了後 イタリア軒前よりバスが出ますのでご乗車下さい。バスを利用されない方で地図が必要な方は事務局にございます。現地につきましたら、係の方の誘導で駐車をお願い致します。

(5) 会員スピーチ「弁護士業務の多様性について」

新潟青山法律事務所代表弁護士

若 槻 良 宏 君

10月19日の例会予定

卓話「新潟市の公共交通 近未来のかたち」

新潟市都市政策研究所研究員 長崎 忍氏

ホームページを更新致しました！

新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigataarc.jp/>